

とちぎ水土里づくりプランⅢ 平成28年度 取組状況

地域	河内地域
重点取組	(土) ほ場整備による農地の集積化の推進 (水) 維持管理費軽減のための農業水利施設を活用した小水力等発電の導入推進 (里) 農村生活環境の利便性・快適性に資する農業集落排水施設の計画的な保全管理

【取組内容】

- 下田原北部地区では、約50haの面工事が実施され、水田の約8割が50a以上の大区画となりました。整備完了区域では直播栽培の取組も始まっています。今年度は農地中間管理機構を通じて4.3haの農地が担い手へ集積されました。
- 鬼怒川中部土地改良区連合では、小水力等農村地域資源利活用促進事業を実施して、小水力等発電の可能性を検討しました。
- 宇都宮市では、低コスト型農業集落排水施設更新支援事業を実施して、市内の農業集落排水施設14地区についてこれまでの機能診断結果に基づき最適化構想を策定しました。



整備完了区域での直播栽培

【目標達成状況】

※1 上段は目標値、下段は実績値

目標指標	現状 H26	計画期間※1					年度目標※2 達成状況
		H28	H29	H30	H31	H32	
1)ほ場整備による農地の集積化の推進	—	4 4.3	7	11	16	22.5	○
2)維持管理費軽減のための農業水利施設を活用した小水力等発電の導入推進	—	0 0	0	0	1	2	○
3)農村生活環境の利便性・快適性に資する農業集落排水施設の計画的な保全管理	—	0 0	0	1	2	2	○

【今後の取組】

- 工事完了地域の農地中間管理機構による農地集積の推進
- 小水力等発電方式の選定について、採算性確保のための専門的知見の収集
- 土地改良区等による小水力等発電の概略設計の支援
- 宇都宮市の農業集落排水施設の機能保全のため、適切な対策工事の実施を支援

※2 ○…おおむね達成 △…達成できない可能性がある ×…達成は困難